

# ほけんだより

1年生特別号

下作延小学校 保健室



## 「プライベートゾーン」についての授業を行いました



現役産婦人科医のえんみさきこさん作、『だいたいどこだ?』の絵本を使って、自分だけの大切な場所「プライベートゾーン」について学習しました。

自分の体はどこも大事だけれど、中でも特別大事なところは、「くち」、「むね」、「おしり」、「せいき（おまた、おちんちん）」であること。

また、特別大事なところは ①じろじろみない、みせない②さわらせない、さわらない③みんなの前でさわらない という約束を確認しました。

そして、「さわられそう・見られそうになったら?」という問いかけから、

自分を守るには ①「だめ!」「いやだ!」と言う②にげる③おとなにはなす という方法があることについて学習しました。最初は恥ずかしそうな様子でしたが、授業が進んでいくにつれて、真剣な表情で取り組む様子が見られました。体のことについて学ぶことは、“大切なこと”だと感じてくれたように思います。性教育を通して、自分や相手を大切に思う気持ちにつながってほしいと思っています。

### 【授業の様子】

からだには特別大切なところがあるんだ!



自分がされていやなことは友だちにもしない!



自分のからだも友だちのからだも大切なんだ!



大事なところをさわられそうになったら大人にそうだんする!



プライベートゾーンを大切にする!



自分以外の人に見せない!さわらせない!

「このせかいに うまれてきたこと それだけで みんな すごいんだ じぶんも みんなも だいいい」

これは、この本の最後に書かれている文章です。被害者にも、加害者にもならないために、正しい知識や行動を身につけていくことが大切だと考えています。ぜひ、お子さんと一緒に、学んだ内容を振り返りながらお話していただけたらと思います。ご質問等ございましたら、保健室までご連絡ください。